

## クループ (急性喉頭炎)

喉頭はのどから少し入ったところ。呼吸のために空気が出入りする入り口にあります。

声帯もあるために、この付近の炎症が強くなるととてもつらい症状になります。

冬場にときどき見られる感染症ですし、早めに対応しなければいけないので、注意をしていて下さい。



### 真性と仮性クループ

急性喉頭炎をおこす代表的な感染症はジフテリアで、「真性クループ」と呼ばれています。ジフテリアにかかると急激に喉頭が閉鎖し、呼吸困難から窒息にいたることのある怖い感染症です。かつては子どもの死亡原因でそういう大きな比重をしめていました。

現在は、予防接種（三種混合や四種混合）によってジフテリアはまずなくなったと考えて良いでしょう。

今見かけるクループは、その他のウイルスなどによっておきるもので、症状はジフテリアほどではありません。

ジフテリアと区別するために「仮性クループ」と名付けられましたが、ジフテリアがなくなった現在では、単に「クループ」「クループ症候群」と呼ばれています。



# クルーツ。(急性喉頭炎)

風邪などから始まることが多いのですが、**声帯や喉頭の炎症が強い**状態がクループの発作です。

**のどがとても痛そうな咳**（犬の遠吠えのような咳、オットセイの声のような咳）になったり、**声がかすれたり**、出にくくなります。

程度が強くなると、**息を吸いづらくなり**、息を吸うときにゼーゼーとした音（**吸気性喘鳴**）がしてきます。さらに程度が強いと、呼吸が苦しくなり、**窒息**する場合もまれにあります。

夜間に増悪する傾向がありますが、数日で良くなっています。



## 治療

喉頭の炎症を取るような薬を使います。呼吸困難が強いときには入院が必要にもなります。



### 家庭で気をつけること

- ① 室内の加湿：湯気をたてる、加湿器を使う、洗濯物を干すなど、いろんな手を使って空気を湿らせておくことが大切です。
- ② 水分の補給：咳込むときは温かい飲み物を少しずつ何度も飲ませましょう。
- ③ 食べ物：息苦しさがなくなったら、本人の好きなものを。
- ④ 入浴：息苦しいときや高い熱のとき以外はかまいません。



### こんなときはもう一度診察を

- ① 息苦しそうになったとき。
  - ② 強い咳で眠れないとき。
  - ③ 水分をあまり飲まないとき。
  - ④ 熱が高いとき。
- 病院から戻ったときは軽くなっていますが、夜またひどくなることがあります。息が苦しそうなときは、お家でがまんせずに受診してください。



### 保育所・学校

許可があるまでは休ませましょう。

